



旭テクノプラント株式会社

[中小企業部門]

組織データ	所在地	岡山県倉敷市新田2403-1		創立年	1978年	
	業種	建設業	資本金	30百万円	売上高	3,590百万円(直近決算期)
	代表者	藤森 健	総従業員数	88名(直近決算期)	嘱託・パート含む	

事業概要

電気設備の設計～保全までトータルサポート

社会インフラを支える電気設備を得意とし、各種プラントの電気・計装・通信設備等の設計・施工から試験調整・保安管理まで、電気工事業を主とした現場管理の専門会社として、一貫したサービスを提供している。また、トルクレンチやマルチメーター等の計測機器の校正を行う校正センターを保有し、「最速・最安・安心」をモットーにWebを通じた校正サービスを展開。今では、電気設備の技術を活かし、植物工場の運営等も行っている。

最大の特徴

誰もが提案できる参加型の経営

全社員参加型経営の実現と、相互コミュニケーションや学び合う風土・仕組みづくりによってモチベーション高く働ける環境を整備している。

経営会議は全社員が参加し、そこで経営状況や社内の取組等、経営に関わる情報を全社員で共有するとともに、誰もが経営に対して提案できる全社員参加型の経営を実現している。また、経営理念から社内就業規則、身だしなみのルール、社員とそのご家族の誕生日等の記念日が記載されたスケジュール帳「Powerbook」を作成し、全社員がこれを日々持ち歩き、様々に活用している。



Powerbook

ポイント

- ★ 経営理念から社員とそのご家族の誕生日等の記念日が記載されたスケジュール帳である **「Powerbook」を全社員に作成、配布**し、様々に活用されている
- ★ 誰もが自分のアイデアを上司の承認なしに提案できる **「創意工夫提案制度」を導入**
- ★ 朝礼の内容を全社員へメールで共有したり、全社員が参加できる経営会議の実施等、**全社員参加型の経営を推進**している
- ★ 旭テクノアカデミアを開講し、ベテランから若手への**技術承継を積極的に展開**している
- ★ 効率化を推進するために、**「No残業Day」の設定や無駄削減に向けた社員からの提言**を実際に受け入れ、取り組んでいる
- ★ 社員が社員を称賛・感謝する「ありがとうカード」等、**社員がモチベーション高く働ける環境**を整備している

取組を始めた背景やプロセス

●「不本意入社」から「辞めたくない会社」へ

地方の中小企業である同社では、知名度不足等から優秀な社員の採用や定着に苦心しており、リーマンショック後は一時的に人財が獲得できたものの、そうした優秀な人財の中には、「何社も応募したが、どこもダメで最後に当社に受かった」という「不本意入社」の人が少なからずいた。そういった中で、たとえ入社時は「不本意」でも、働いているうちに「辞めたくない会社」になってくれればよいと考え、そこから様々な制度や仕組みを整備。また、同社では、情報共有の大切さをわかっているからこそ、「知らない・聞いていない」をなくそうと、経営情報から社内の小さな情報まで、全社レベルでの情報共有を徹底している。



同社は現場管理の専門会社として一貫したサービスを提供する

労働生産性の向上 (付加価値向上と効率化)

●情報は最大限共有、全社員参加型の経営

社員への情報共有のため、毎朝朝礼を実施。また、経営理念から社内行事、社員とそのご家族の誕生日等が記載されたスケジュール帳「Powerbook」を配布。1年をマネジメントするための目標管理ツールとして、全社員が使用している。さらに経営会議は全社員が参加でき、そこで経営状況や社内の取組を共有する。誰もが発言でき、社員全員が当事者意識を持って仕事に取り組めるように工夫をしている。



情報共有のための朝礼



経営状況や社内の取組を共有する経営会議

●誰もが自分のアイデアを提案できる制度

誰もが自分のアイデアを上司の承認なしに提案できる「創意工夫提案制度」を導入。多い年では、年240件ものアイデアが提出されている。また、単にアイデアを出すだけではなく、実際に推進するリーダーを決め、経営会議でも進捗管理をする等、実際に形になっており、ここから校正サービス等の新規事業や、様々な社内制度が誕生している。

雇用管理改善 (働きやすい・働きがいのある職場づくり)

●ベテランから若手への技術承継を積極展開

毎年4月～7月の間に、「旭テクノアカデミア」として、ベテランから若手へノウハウを伝承するための社内勉強会を実施し、入社5年目以上の先輩社員が講師を務めている。また、電気という危険物を扱う当社では、人格形成が事故率低下、品質向上につながると考え、人としての在り方、社会人としての常識等、人として成長するための知識の共有にも力を入れている。



旭テクノアカデミア：ノウハウ伝承のための勉強会



旭テクノアカデミア：人として成長するための知識の共有

●「No残業Day」設定で、プライベートも充実

毎週水曜日と、出勤日の土曜日に「No残業Day」を実施している。また、「創意工夫提案制度」の中で、無駄の洗い出しをテーマとして募集し、24件のアイデアが提出された。こうした様々な改善活動を通じ、2015年10月期は、前年比1人当たり約39.5分/日(169時間/年)の労働時間削減に成功。仕事とプライベートのバランスを大切にしている。

●社員がモチベーション高く働ける環境

日常を感動にあふれたものにするため、社員が他の社員を称賛・感謝する「ありがとうカード」を作成したり、“望”年会において、優秀社員の表彰も行っている。また、奨学金返済支援制度、大学院入学・資格取得支援制度、新入社員への入社前準備金制度や、家族を支援するための制度(卒入学や家族の誕生日祝い金等)等、社員がモチベーション高く働ける環境を充実させている。加えて「Powerbook」には各社員の記念日が記載されていることから、周囲が気遣うといった休みやすい環境づくり、メリハリを付け効率よく働くためのきっかけにもなっている。



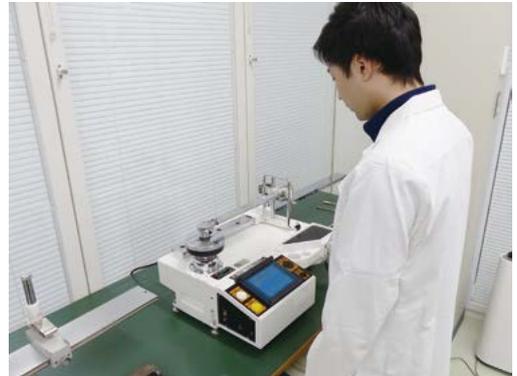
ありがとうカード

労働生産性と雇用管理改善の好循環および組織への好影響、成果

●「創意工夫提案制度」から新規事業が誕生

社員の誰もが自分のアイデアを上司の承認なしに提案できる「創意工夫提案制度」を導入。実際に、2007年に社員が提出した「トルクレンチ(所定の手でボルト等を締め付ける作業用工具)の社内校正」という提案は、新規事業展開の礎となり、システム技術部内に「旭テクノ校正センター^(注)」を設置、校正サービスを開始するに至った。

現在、同事業はシステム技術部の売上の10%を占め、成長基調にある。



旭テクノ校正センターでのトルクレンチの校正

注) 校正とは、計測器(電圧計や電流計など)の表示する値が、標準からどの程度ずれているか確認することで、人に例えると「健康診断」です。毎日、全国のお客様から届いた計測器を、大切に校正し、証明書を発行、清掃・梱包して、発送しています。短納期で低価格に加え、国家標準であるJCSS認定を取得した高品質なサービスでお客様に安心と感動をお届けしています。…同社より

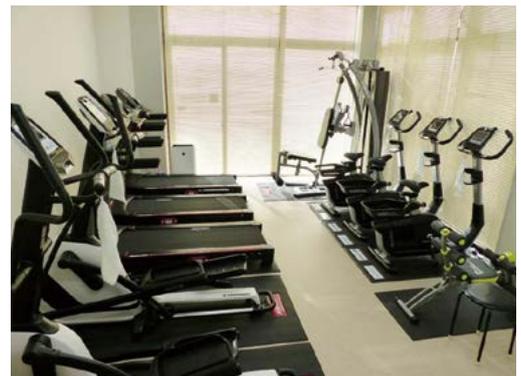
●お客様も満足、社員も満足

全社員参加型経営を実現するための制度や仕組み、社員のモチベーション向上のためのユニークな社内行事や福利厚生制度を充実させている。こうした様々な取組が功を奏し、お客様満足度調査では、満足と回答したお客様は、全体の80%以上を維持。また、社員満足度調査においても、最新の結果(2016年9月)では、満足度が2年前の74.2%から87.5%へ大幅に上昇した。

今後の展開について

●健康で、やりがいがあり、収入もUPする会社

事業継続には、社員の心身の健康が重要だと考え、メタボ率・喫煙率の目標を現状の22%から10%に再設定した。また社内に社員が利用できる、フィットネスマシンを揃えたトレーニングルームを整備。また、やりがいという点において、現在のB to B ビジネス中心の領域から、創意工夫の余地が大きいB to Cの領域にも踏み出したいと考えている。健康でやりがいをもって働くことができ、かつこうした取組によって増加した利益を社員に還元することで社員の収入もUPしている。この好循環サイクルの確立と定着が今後の目標である。



フィットネスマシンを揃えたトレーニングルーム